

氏 名 田 淵 五 十 生

所 属 ・ 職 名 社会科教育講座 (社会科教育) ・ 教授

研究室電話番号 0 7 4 2 - 2 7 - 9 1 7 7
(ダイヤルイン・FAX 兼用)

電子メールアドレス tabuchi@nara-edu.ac.jp

最終学歴及び学位 広島大学大学院文学研究科修士課程 (西洋史学専攻) 修了
文学修士 (広島大学 1971)

所 属 学 会 等 異文化間教育学会，日本国際理解教育学会，日本社会科教育学会，全国社会科教育学会

専 門 分 野 社会科教育，国際理解教育，人権教育



研究と教育について

国際化した社会における社会認識教育はどうあればいいか，その教育内容と教育方法について研究している。ただし，研究のための研究ではなく，実践を踏まえて，実践の中から共有財産を引き出すと言う意味の「実践の理論化」と，その理論が実践に貢献できると言う意味の「理論の実践化」を目指している。

講義では学習者主体の参加型授業をできるだけ取り入れ，学習者同士の学び合いを重視している。また民族的マイノリティの人々を講義に呼んだり，直接インタビューする機会を設けている。

主な研究業績

- ・『“人権”をめぐる論点・争点と授業づくり』(社会科教材の論点・争点と授業づくり) 編著 明治図書 2006
- ・「民族的アイデンティティを育む教育とは - 子どもたちの作文が示唆するもの - 」『高円史学』第 20 号 2004
- ・「国際理解・グローバル教育の研究」全国社会科教育学会篇 『社会科教育学研究ハンドブック』共著 明治図書 2001
- ・「『在日コリアン』の教育が国際理解教育に示唆するもの - 『異文化理解』から多文化教育の発想へ - 」『国際理解教育』5 号 1999
- ・『<体験>国際理解と教育風土 - 英国ヨーク大学からの便り - 』アカデミア出版会 単著 1998

主な授業担当科目

中等教科教育法 (社会) ，社会科教材開発特論，社会科授業研究 (大学院) ，異文化理解教育，国際理解と人権

学 会 活 動

社会的活動 滋賀県人権推進施策推進審議会委員
大和郡山市人権施策協議会委員
三田市外国人教育研究推進委員長
大阪市職員研修所管理職研修講師
奈良県自治能力開発センター講師

講演のテーマ 「多文化共生社会とは」，「国際理解教育と人権」，「外国籍の子どもたちの教育」，「何故，今，多文化教育が必要なのか」